

要 約 書

本発明は、基板(2A)に設けられた複数の表示素子(10A)を備えた表示装置(1A)に関する。各表示素子(10A)は、電界を与えることにより発光する有機物を含んだ有機要素(4A)と、有機要素(4A)に電界を与えるための第1および第2電極要素(3A, 5A)と、を有している。基板(2A)に対しては、第1電極要素(3A)、有機要素(4A)、および第2電極要素(4A)が積層されている。この場合、第2電極要素(5A)には、有機要素(4A)で生じた光を通過させるための開口(52A)が形成される。第1および第2電極要素は、基板の平面方向に隣接して設けてもよい。この場合には、有機要素は、第1および第2電極要素の双方を覆うように形成される。

(Fig. 3)